

第37回日本将棋連盟山形県支部連合会総会 議事録

平成25年11月2日(土)

於：蔵王温泉「竜山荘」

(午後4時開会)石井事務局長の司会にて進行

1 開会のあいさつ (石井事務局長)

2 会長のあいさつ (山口県連会長)

(要旨) この度、山形支部の主管にて、6年ぶりに総会が本地で開催されることになりました。藤木支部長ほか支部会員の皆様に敬意を表したい。また、本日出席いただきました山形新聞社の佐藤報道部長さんと、将棋担当していただいております多田様から、出席をいただき感謝申し上げます。

県内では、永澤さんがやられております子供育成会を始めとして、各地区におきまして子供の育成のための事業などが行われており、感謝いたします。第二の阿部健治郎が現れますよう、ご期待申し上げる次第です。

個人的な話として、現在病氣療養中で回復途中ありますので、今後ともよろしく願います。

本日は、役員改選などがありますので、忌憚のないご意見等賜ればと思います。

3 開催地支部長歓迎のあいさつ (藤木彦市支部長)

4 来賓のあいさつ (山形新聞社 佐藤報道部長様)

(要旨) 県支部連合会様には、いつもお世話になりましてありがとうございます。

本年は本県において東北六県将棋大会が開催され、地元優勝に期待をかけておりましたが、残念な結果でした。

来年はリベンジを果たしていただきたい。

県連では対局者などへのマナーを示され、品格向上に向けた取り組みに敬意を表します。

5 議長選出 石井事務局長から慣例により、開催地支部の山形支部にお願いしたい。との提案があり、了承され、藤木彦市支部長が議長に選任された。

6 議事 (藤木支部長を議長にて開会)

- ・藤木議長から、「本総会の成立状況について」石井事務局長に求めた
- ・石井事務局長から、「平成14年度総会決議により会員の過半数の出席により成立」とあるが、20支部のうち、本総会へ出席の支部が14支部、委任状提出支部が4支部、計18支部参加となり、総会は成立している。との報告があった。
- ・藤木議長は、石井事務局長からの報告を受けて、議事に入った。

【第1号議案並びに第2号議案】

(藤木議長) 第1号議案の平成24年度事業報告並びに第2号議案の平成24年度決算報告については関連しているので、一括提案を事務局に求めた。

(石井事務局長) 平成24年度山形県支部連合会事業報告の主な項目を読み上げた。

(佐竹会計) 平成24年度決算報告書を読み上げた。

(藤木議長) 監査報告を東海林監事に求めた。

(東海林監事) 監査の結果、支障ないことを報告した。

(藤木議長) (意見などを求めた) 特に意見がないようですので、拍手をもって承認したい。

(拍手)

(藤木議長) 拍手多数により、第1号議案の平成24年度事業報告並びに第2号議案の平成24年度決算報告については、承認されました。

【第3号議案並びに第4号議案】

- (藤木議長) 第3号議案の平成25年度事業計画(案)並びに第4号議案の平成25年度予算(案)については関連しているので、一括提案を事務局に求めた。
- (花輪幹事長) 平成25年～26年山形県支部連合会事業計画(案)の主な項目を読み上げた。
なお、小学生名人戦は12月に開催と変更になっております。
- (佐竹会計) 平成25年度予算(案)を読み上げた。
- (藤木議長) 意見などを求めた。
- (上野鶴岡支部幹事長) 11月大山杯と同時に行われているアマ王将南東北予選会は、県連に委託になっていないのか。
- (花輪幹事長) 天童市に委託されている。
- (上野さん) そこが不思議なのだが。
- (花輪幹事長) 大山杯ができた時に、連盟から天童市にアマ王将戦の話が持ちかけられたとのこと。
- (村岡天童支部長) 倉敷王将戦県予選会の日程が、第3日曜日で支部の例会と重なるが。
- (花輪幹事長) 開催場所を調整したい。
- (藤木議長) (意見などを求めた)特に意見がないようですので、拍手をもって承認したい。
(拍手)
- (藤木議長) 拍手多数により、第3号議案の平成25年度事業報告並びに第4号議案の平成25年度決算報告については、承認されました。

【第5号議案】

- (藤木議長) 第5号議案の役員改選について、事務局に説明を求めた。
- (石井事務局長) 役員改選については、1つとして選考委員会による選任と、2つめとして選挙による選任の2つがあるが、慣例では立候補がありました場合でも選考委員会を設置しております。この場合は総会としての総意が必要となる。
この際、選考委員会による審議の場合、選考委員は、本人出席の顧問、相談役、正副会長、幹事長となっている。
始めに、立候補があるかどうかを問うて欲しいと思います。
- (藤木議長) 立候補する方はおりますか。
無いようですので、選考委員会を設置してよろしいですか。
(異議なし)
- (藤木議長) それでは、選考委員を教えてください。
- (石井事務局長) 岡田名誉会長、山口会長、村岡副会長、藤木副会長、佐々木副会長、菅原副会長、福井副会長、荒木副会長、小関副会長、高橋副会長、黒澤副会長、花輪副会長兼幹事長の12名になります。
- (藤木議長) 暫時休憩します。
- (藤木議長) 選考委員会が終了したようですので、座長から発表していただきます。
- (岡田宏道座長) 私から発表いたします。
会長に山口雅則さん、副会長に寒河江支部の阿部利一さんと鶴岡支部の伊藤武夫さんが選出されました。
また、副幹事長兼副会計として、山形支部の外島純平さんをお願いいたします。
- (藤木議長) 今、岡田選考委員会の座長から、新体制について発表がありました。承認してよろしいでしょうか。
(異議なし)
- (藤木議長) 第5号議案の役員改選については、承認されました。2年間、よろしくお願いたします。

【第6号議案】

(藤木議長) 次回総会開催地についてですが、事務局からありますか。

(石井事務局長) 立候補する支部があるか、問いかけて欲しいと思います。

(藤木議長) 立候補する支部はありませんか。

無いようですので、事務局からお願いします。

(石井事務局長) この後、懇親会がありますので、それまで調整させていただき、発表させていただきたい。

(藤木議長) それではそのようにお願いします。

※ 懇親会の席上、南陽支部の黒澤支部長から、次回開催について了解を得たことを発表した。

【その他】

(藤木議長) その他として、何かありますでしょうか。

(石井事務局長) 学生奨励免状について、事務局会にて決まりましたことにつきまして、添付の資料をご覧くださいながら説明いたします。

1. 平成24年度までは、小中高部門毎に2本、計6本が連盟から出されておりましたが、25年度からは全部門で2本とされた。これについては、昨年開催の全国連合会会長会議において提案され承認されている。

2. 山形県では、本年度の小学名人戦県予選会において顕著な成果があったとして、1本の特別申請が認められ、計3本となった。

3. これまで奨励免状を取得していない方とする。連盟から通達により、25年度から過去に奨励免状を授与した人への再授与はできないとされた。昨年までは、できるだけ避けて欲しいという表現であった。そこで、小中高各部門で、優勝された方は、小学生では名人戦で渡邊東英君、倉敷王将戦で細矢康平君、中学生では選抜天童予選の武田大地君、同県大会の叶内紘介君、高校生では将棋選手権の金田恒平君、竜王戦の岡部寛大君の6名がいる。

この6名のうち、これまで奨励免状を授与している方は、小学生では細矢君(初段2012)、武田君(初段2011、二段2012)、叶内君(初段2010)、高校生では岡部君(初段2009、二段2010)の4名。そこで優勝者の中で、奨励免状を授与されていない小学生の渡邊君(初段)と、高校生の金田君(三段)の2名を選出とした。

4. 残り1本については2位の方からとし、できるだけ3部門とすることとし、中学生の吉田真樹君(二段)を選出した。(吉田君は既に初段の免状を取得しているが、奨励免状ではないことを確認)

(藤木議長) これについて、ご意見などありましたらお願いします。

(上野さん) 奨励免状がそのように変わったのであれば、考え方を变えても良いのではないか。

(花輪幹事長) これにつきましては、県連の新年会までにまとめて提案したい。

(藤木議長) そのようにお願いします。

他にありませんか。

無いようですので、これにて議長の座を降りたいと思います。ご協力に感謝申し上げます。

7. 閉会の挨拶 (石井事務局長)

(以上)